資料２

令和８年度雪崩災害防止セミナーの開催概要

開催主旨：

我が国は世界でも有数の雪の多い国です。国土面積の半分以上が豪雪地帯として指定されており、そこで約1,800万人が生活を営んでいます。豪雪地帯は、北海道、東北、日本海沿岸及び山間部にわたって指定されており、これらの地域では大量の降雪だけでなく、雪が生活に様々な影響を及ぼしています。特に、山間部の住民にとって雪崩は大きな脅威であり、生活への影響のみならず、犠牲者を伴う被害も少なくありません。

令和７年度の冬期間は、特に１月21日から25日や２月７日から９日にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置となって、北日本から西日本にかけての日本海側を中心に広い範囲で大雪となり、普段雪の少ない東日本から西日本の太平洋側の平地でも大雪となった所がありました。この影響で、北海道地方から中国地方では積雪の深さが平年の 2 倍以上となる地点が発生するなど、大雪の影響に見舞われ、大雪による通行止めや孤立集落等が発生するなどの被害が生じました。また近年も、人家被害や孤立集落の発生など、集落雪崩等によって生活に多大な影響を与える被害が多発しています。

国土交通省と都道府県では、防災・減災の取組の一環として、国民一人ひとりが雪崩災害の防止及び被害の軽減の重要性について認識し、理解が深められるよう、毎年12月１日から７日を「雪崩防災週間」として定め、様々な取組を実施しています。その一環として、雪崩災害について理解を深めることを目的としたセミナーを下記のとおり開催します。

記

1. 日時・会場・開催方法

開　催　日：令和９年１月21日（木）　13:30～16:40

会　　場：新潟県庁　西回廊　講堂
　　新潟県新潟市中央区新光町４－１

開 催 方 法：対面

2. 開催機関

主　　催：全国地すべりがけ崩れ対策協議会

共　　催：新潟県

協　　賛：雪崩防災週間推進協議会

3. 参加費・参加申し込み

参　加　費：無料

申 込 方 法：下記申込フォームよりお申込みください。

対　　象：自主防災組織の役員など地域防災に携わる方、雪崩対策に関わる行政担当者、民間コンサルタント等の技術者及び興味のある方

申 込 期 限：令和８年11月27日（金）～令和８年12月28日（月）

お申し込みフォーム

https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=36992

1. プログラム

開　　会 (13:30～13:35)

開催挨拶　　新潟県

来賓挨拶 (13:35～13:40)

来　　賓　　国土交通省水管理・国土保全局 砂防部長　國友 優

雪崩災害防止功労者表彰式 (13:40～13:50)

表 彰 式　　1名

雪崩災害防止セミナー (13:50～16:30)

≪基調講演≫ (13:50～14:40)

新潟大学　理学部　自然科学系　地球・生物科学系列　教授 本田 明治

≪話題提供≫

国立研究開発法人 土木研究所　雪崩・地すべり研究センター (14:40～15:05)
上席研究員 藤平 大

国立研究開発法人 防災科学技術研究所　雪氷防災研究センター (15:05～15:30)
主任専門研究員 伊藤 陽一

≪休　　憩≫ (15:30～15:40)

≪パネルディスカッション≫
(15:40～16:30)

〔パネリスト〕
国立研究開発法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター センター長 中村 一樹
新潟県 土木部 砂防課 課長 廣田 直之
新潟大学　災害・復興科学研究所 准教授 西井 稜子

〔コメンテーター〕
国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部長 國友 優

〔コーディネーター〕
国立研究開発法人 土木研究所 雪崩・地すべり研究センター 上席研究員 藤平 大

次年度開催県挨拶 (16:30～16:35)

次年度開催県　　富山県

閉　　会 (16:35～16:40)

閉会挨拶　　全国地すべりがけ崩れ対策協議会

2. その他

雪崩災害防止セミナーは、（一社）建設コンサルタンツ協会CPDプログラムに認定予定です。

3. 問い合わせ先

新潟県　土木部　砂防課　　担当：松村、吉田　　TEL：025-280-5422